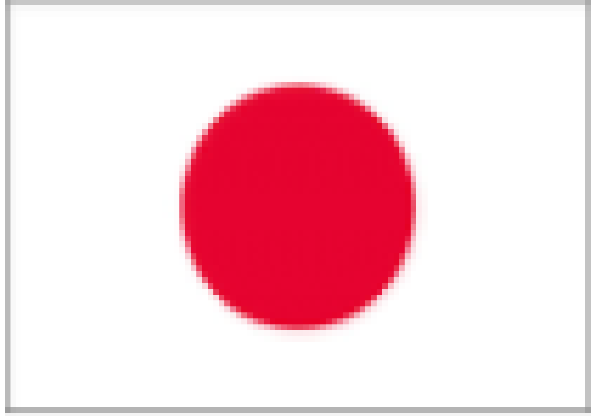


“KONICHIWA JAPAN”

日本＆インド友好交流の旅

18-26/11/2017

デリー

＜グジャラート・ムンバイ＞

21日
アーメダバード・ジャパンセンターへ

レモンツリーホテルで。22日にマダナガド村へご案内いただくFOAの川根友さんと愛千華ちゃんも来てくださって、自己紹介を済ませたところです。

ジャパンセンターへ行く前の写真です！

印日友好協会グジャラートの皆さんのお出迎えは、
私たちの顔写真を拡大しての熱烈な歓迎でした！

ジャパンセンターは、国際交流センターのようなビルの中にあり、広い部屋には着物や日本人形、日本絵画などいろいろな置物が飾られていて日本にいるようでした。

刺繍されたボータイをかけて歓迎していただきました！パテル会長の奥様から鹿子木さんへ　ナマステ～

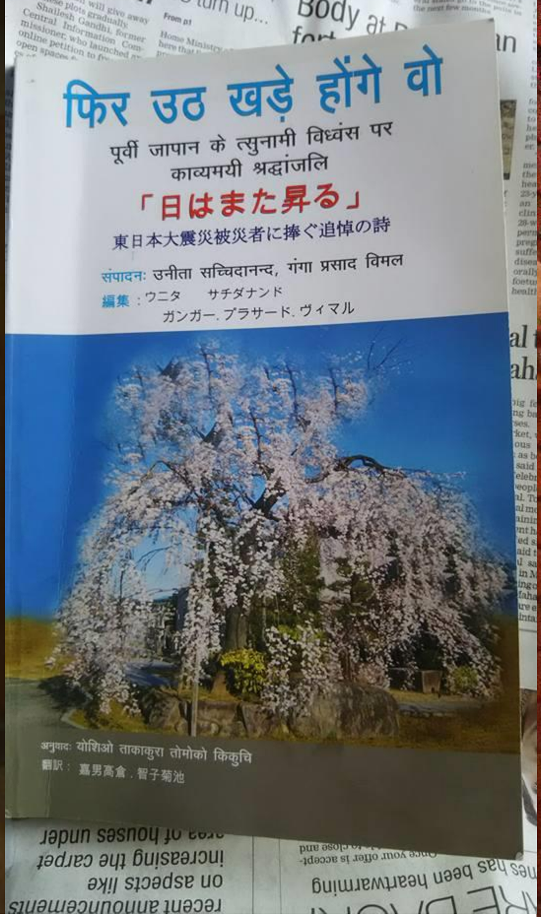
印日友好協会グジャラート
パテル会長のご挨拶

DICマリク会長のご挨拶

この後、♪ケムチェ・ケムチェこんにちは♪をパテル会長がリードされ、交流・親睦の歌として皆で歌いました。
終始パテル節全開でした！！

こちらも、♪さくらさくら♪を歌い、
これにこたえました♪

マリク会長の詩吟、佐藤さん・伊藤さんの詩吟が披露されると、
パテル会長夫人とお仲間お二人で地元の民謡をプレゼントされました。
日本の歌のメロディにどことなく似ていました！



佐藤周一さんが、デリー大学のウニタ先生からプレゼントされた詩集（東日本大震災への追悼詩集「日はまたのぼる」）を、フクシマ被災の体験者として披露されました。パテル会長の奥様が、佐藤さんが選ばれた詩のヒンディー語で書かれている部分を読んでくださいました。

ームステイ先の発表でーす
林さんはお友達のさんディー
さんご家族と！

久保さんと金子さんはパ
トワさんご家族！

花束をDICの皆にいただきました

副会長のマルティ・メヒタさんと

須賀原さんと西尾はイケメンのデイ
ブさん家族！

親善交流のおもてなしは別会場に用意されていました。DICメンバーの全員がホームステイ先のみなさんとの話に花が咲き、写真がありません。おご馳走のイメージ写真をのせました(^^)

22日、マダナガド村へ行く途中の休憩所でチャイをいただきました
往復6時間以上かけての日帰りツアーですが、ヌータンバラティの生徒さんに会えるのがとても楽しみ！！
チャイの味は格別でした〜

22日　ヌータン・バラティinマダナガド

DICはFOA（フレンズ・オブ・オール）という教育支援を行っている団体（川根友さん）と協力関係にあります。
インドツアーの目的の一つにヌータンバラティ小学校への訪問がありました。予想をはるかに超える歓迎をいただき参加者はとても感激しました！！

車が到着すると、生徒さんたちが周りに集まる。何事かとはて？と思っていると、額に赤いインクのようなものを塗られる。そのあと、美しい花びらを頭から振りかけられて、ラッパと太鼓に先導される。

ナマステーと挨拶しながら歓迎を受けて100m位？ゆっくり歩きました〜

Dr.カヌバイ代表のお話を聴きました。今年はちょうど創立**60**年、創立されたお父さんには想像を絶するご苦労がありました。ガンディ主義の教育方針を貫いて現在も豊かな教育を実施中！

次から次へとパフォーマンスが披露されました！
FOAはハンディキャップの生徒に車いすや器具の購入、女子教育ではITの授業ができるように支援しています。

小林さんからカヌバイ先生に桜の枝が渡され、すぐに北グジャラート大学に繋がる学生さんによって植えられたそうです。乾燥した土壌でもきっと育つでしょう！

あれだけの生徒さんのパフォーマンスに応えることは難しかったですが、会場のみんなで「幸せなら手をたたこう！」をマルカスさんのヒンドゥー語リードで拍手したり肩をたたいたりして楽しみました(^^)♪

みんなで♪さくらさくら♪を歌いました～

みなさん笑顔でお給仕してくださいました〜それも料理を美味しくしていました！！

新鮮な野菜で作られ、微妙に異なるマサラの効いたカレー、酪農の地グジャラート産のチーズ、これならベジタリアンになってもいい！！！
鹿子木さんに食べ方を教えていただいて私も手でたべてみましたら、なんとも不思議に美味しくなりました（＾＾）

ヌータン・バラティ 小学校

小学校で寮生活をしている子どもたちと
こちらの講堂でも大歓迎のパフォーマン
スを見せていただきました！

代表のカヌバイさん
（医者）と川根友さん

ハンドタオル　１枚
クレヨンor色鉛筆　１箱
可愛いノート　2冊
ボールペン1本
（横浜消費者センター）
日本人形のしおり１つ
（小林恭子さん）

可愛いノートやクレヨンなどを選んでいただいた川根さんの子どもたちへの愛を感じます♡

勉強頑張ってくださいと声をかけて文房具をプレゼントしました

寄付をいただいた金額にDICの会計から少し足して5万円分の文房具を買っていただきました。

NOOTAN・BHARATI小学校舎は日本の支援で建てられていました。「From the People of Japan」というプレートがありました。

FOAは、障がいを持つ子どもたちに学校で勉強ができるようにと松葉づえなど寄贈したり、女子教育のために支援をしたりしていました。それは今でも続いている息の長い活動でした！

こんにちはJAPAN・日印交流の旅
ALL ONE

FOA&DIC教育支援プロジェクトとはいいながら、支援というよりは、実はかなり規模の大きい「交流会」でした。私たちがいただいたものの方がずっと多い出会いとなったのではないかと思います。

DIC一行はその歓迎ぶりに目を丸くし、とても温かな歓迎に感動を覚える一方で、川根さんの日ごろからの活動があればこその貴重な交流と、感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました！！

鹿子木さんのメールより

冒頭から思っても見ない校門から太鼓の先導を受け、校長先生はじめ小さな生徒さんまで、学校を上げての歓迎を受け、お昼の食事までごちそうになり参加されたＤＩＣの皆さんは大変感動され、満足された事と思います。

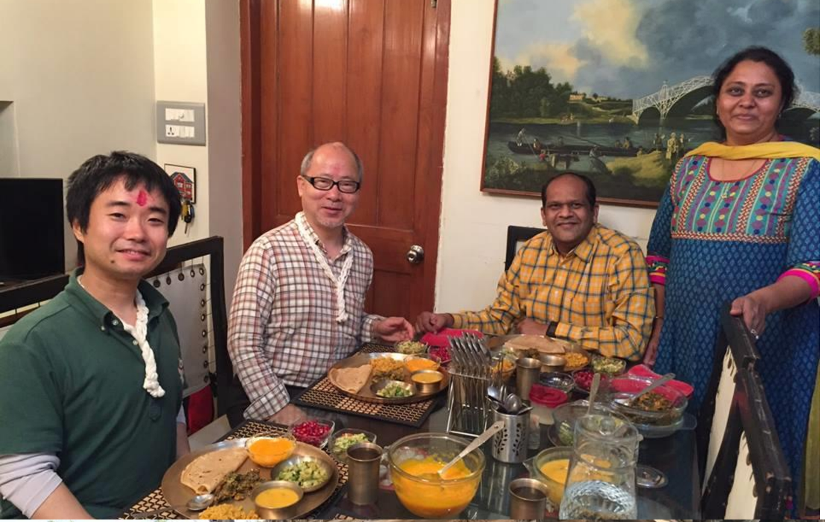
次は～ワクワク・ドキドキのホームステイ！！（23~24日）

- 辻村直平、佐藤周一：Mr.Jitendra Patel, Mrs. Dixie Patel, Jej, Sat
- 佐藤房代、伊藤真日和: Manoji Sharma, Rajani Manoji Sharma
- 金子延康、久保智史: Mr. Shital Patwa, Mrs. Neepa Patwa
- 須賀原厚子、西尾留美子: Mr. Vadang Dave, Mrs. Parul Dave, Kahra
- 鹿子木謙吉: Mr. Mukesh Patel
- 小林恭子：Mr. Sundip Shah, Mrs. Ami Shah

パテルさんご家族
13歳の彼は折り紙
がとても上手！！

シャルマさんご家族と

一生懸命さが伝わってくる。細かいところまで気にしていただいた。バザールで買ったドレスで踊りました～♪



お料理がとても上手な奥様。ジャイナ教の家庭。会社経営をされる富裕な家族です。

3階建ての1階がお寺のようになっていて、金子さんは「やってみなさい」と言われ、修行もできたとか笑

FMデビュー♪♪
@FMRadioCity
in Ahmedabad
on 23/11/2017

11月24日

パテル会長とパトワさんにアーメダバード空港でお見送りをいただきました～

ムンバイ横浜事務所長の宮坂さんに、ムンバイ空港までお迎えをいただき、おすすめの和食レストランに行きました。とーっても美味しかったす！！

11月24日

印日友好協会のパレク会長ご夫妻に歓迎していただきました@マラバル・ヒル・クラブinムンバイ。和気あいあいの数時間が過ぎました。盆栽協会の会長なのでどんな盆栽か聞いてみると「熱帯盆栽」というのがあるそうです！環境に適したものがあるのですね！

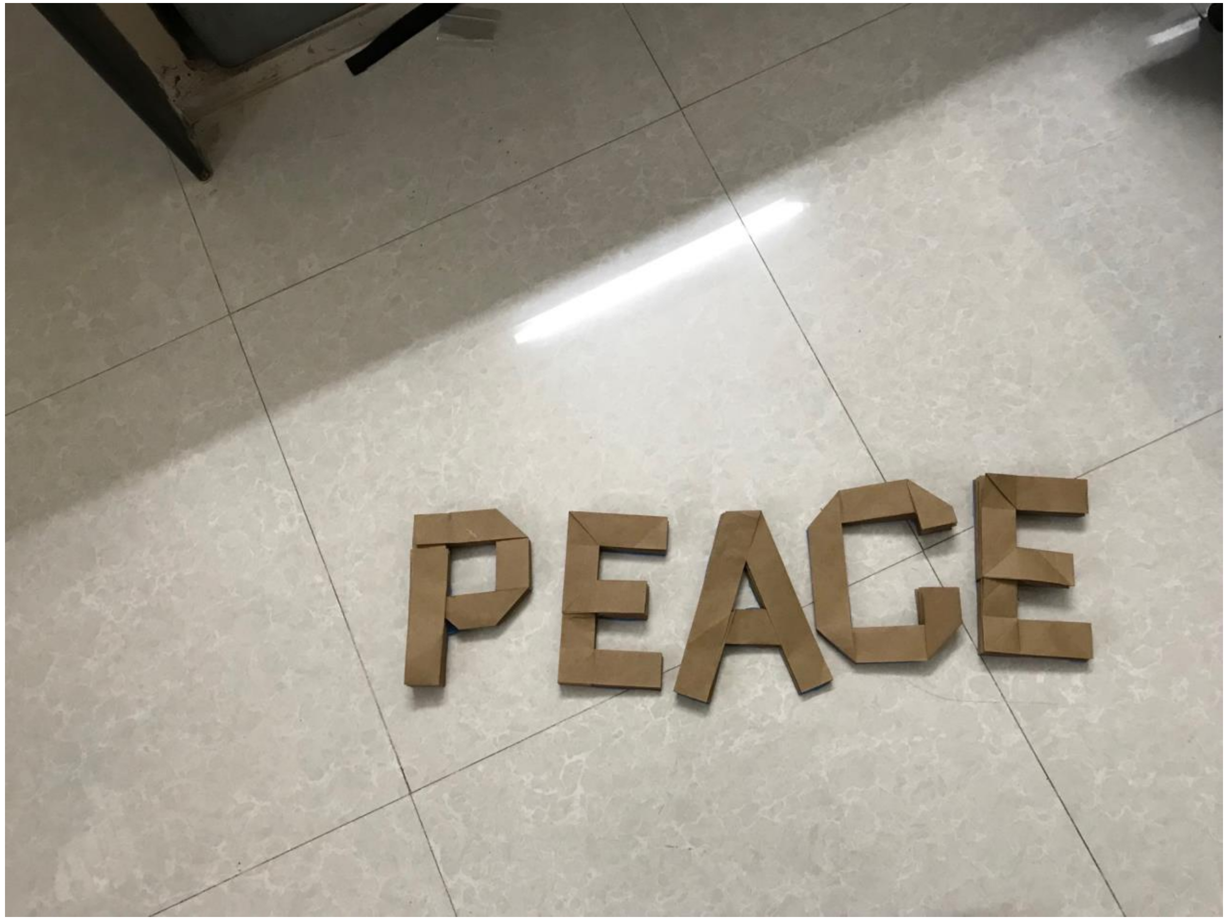
日本から小林さんが持参した5本のさくらも育つといいですね！！

金子さんが横浜グッズをお土産にプレゼントされました

ところで～
マリク会長と佐藤勉さんは、11月16日頃、北東インド、メーガラヤ州、シロンに先に行かれました。
Asian Confluence のSabya Dutta さんとの交流が1年ぶりにできて喜びの感想！
小林さんからの日本の「大漁桜」がデリーを訪れたダッタさんに渡されました。いつか桜並木ができるといいですね～(^^)「今度は北東インドに行きましょう」という声も！

普通に人や車が行きかうところに桜が咲いている。小林さんによると、十月桜とか。ダッタさんに託された大漁桜は、どんな花を咲かせるでしょうか？

日印友好交流の旅は幸い無事に終了しました！
皆さまのご協力に心より感謝いたします。



佐藤・辻村さんの
ホームステイ先の
少年が折り紙で
折ってくれた
PEACE